

# 平成 29 年度総合型地域スポーツクラブ関係行事

開催日	行事名	主な内容	開催場所
6月1日(木)	第1回創設・育成研修会 県連絡協議会総会	スポーツ弱者を世界から なくす	やまぐちリフレッシュ ユパーク(山口市)
6月17日(土)	地域スポーツ指導者研修会Ⅰ	A C P 講習会	新南陽ふれあい センター(周南市)
7月15日(土) 16日(日)	クラマネ養成講習会Ⅰ期	クラブの現状 クラブのつくり方	ホテルかめ福 (山口市)
8月26日(土) 27日(日)	クラマネ養成講習会Ⅱ期	クラブマネジャーの役割 クラブの運営	防長苑 (山口市)
10月29日(日)	アクティブ・スポーツ交流大会	運動遊び	維新公園 (山口市)
12月9日(土)	地域スポーツ指導者研修会Ⅱ	A C P 講習会	美祢市スポーツ センター(美祢市)
2月ごろ	第2回創設・育成研修会	未定	未定

今年度も、総合型地域スポーツクラブの皆様にも、研修会やイベントのご提供をいたします。できるだけニーズに応じた内容をご用意いたしましたので、ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

\*総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会が主催であるスポーツカーニバルは、11月23日(木・祝)を中心日に、下関地域で行う予定にしています。

## お気軽にご相談ください！……4人のコーディネーターです！

今年度も、(公財)山口県体育協会生涯スポーツグループが総合型地域スポーツクラブの支援やコーディネートにあたります。「提案性・的確性・転換性」をキャッチフレーズに！

- クラブや市町への巡回訪問・準備中クラブや創設重点地域への支援
- スポーツ教室等での指導者派遣にかかわる事業
- 各種事業実施のための作業等

～全県担当～  
和田 康夫



コメント：  
総合型とスポ少が手を携えて、スポーツを通して、地域がつながることが目標です。スポーツを楽しむ人をもっと増えれば良いと思っています。

～央部担当～  
岡村 睦美



コメント：  
央部地区担当4年目となりました。今年度もヒアリングや研修会等でお世話になると思いますので、よろしくお願いいたします。何かありましたらお気軽にお問い合わせください！

～東部担当～  
宮田 大樹



コメント：  
昨年度に引き続き東部地区を担当します。クラブがますます元気になるよう支援していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

～西部担当～  
げずもと  
枳本 祥子



コメント：  
今年度、新たに加わりました。西部地区を担当させていただきます。みなさんのお力になれるよう一所懸命取り組んでいきたいと思っております。宜しくお願い致します。

わくわく(輪く和く)通信

山口県広域スポーツセンターだより

Vol.17  
2017.5



## 人がつながる 人でつながる 人がつくる

総合型地域スポーツクラブが量より質の転換を求められています。地域に根ざしたクラブの経営や活動を支えるのは人…

このコーナーでは、各コーディネーターがインタビューをして、人を紹介していきます。

### NPO 法人ゆうスポーツクラブ会長 山川 敏武氏

趣味：野菜づくり  
特技：オリエンテーリング  
競技歴：社会人軟式野球  
日課：拠点施設の清掃  
座右の銘：努力は嘘をつかない  
花も嵐もふみこえて



#### クラブ設立から現在までの経緯を教えてください。

町内のスポーツ環境の調査を実施すると、このままではスポーツ環境は悪化しつづけることが明白となりました。体協・スポ少・中学校部活動の三者が一体(母体)となり、総合型クラブ育成という手段で現状打開を計るため、平成13年にクラブを設立し、平成15年に、NPO法人化、現在は、岩国市の指定管理者として拠点施設の管理運営、およびスポーツ振興業務を担っています。近年では、

地域外からの利用者も増加し、

設立17年目を迎えたゆうスポーツクラブがスポーツや健康づくりの場として、市民の交流拠点になりつつあることを喜んでいきます。

#### クラブの将来像をどのように描いておられますか？

子どもから高齢者まで全ての地域住民にクラブライフが定着し、クラブで育った子どもたちは、やがてクラブに帰ってきてくれるはず。そのような生涯スポーツの循環システムを築き、地域づくりに貢献するゆうスポーツクラブを実現させたいと思っています。

(インタビュアー 宮田大樹)

### コミュニティクラブ東亜会長 有賀 俊一氏

設立13年目を迎えた コミュニティクラブ東亜の有賀会長にお話しいただきました!!  
有賀会長は、設立当初より携われ、今もクラブのパソコン教室の講師をされています。

#### クラブ設立のきっかけについて教えてください。

東京での仕事を退職後、下関に帰ってきました。東京での仕事を通じて出会った方が偶然にも東亜大学の講師として下関に来られることになりました。その方からの声掛けがあり、クラブを設立する運びとなりました。東京での出会いがなければ、今のクラブはなかったことでしょう。約1年間の準備期間を経て、設立致しました。

東亜大学の教授、スポーツ少年団や自治会の方に集まっただき、何度も会議を重ねました。会費の徴収や設立することのメリットをなかなか理解していただけず、一番苦勞しました。



#### 今後どのような教室・事業展開を考えられていますか。

現在、クラブでは小中学校のテスト前や長期休暇中の教育支援をしています。今後は、この支援に東亜大学の学生さんを取り込み、定期的なものにしたいと考えています。放課後、長期休暇中の子どもの安全・安心な居場所づくりの一つとして展開していきたいとも思っています。また、部活動にも指導者として派遣することができればと思っています。今は、実績づくりとしてクラブの卓球教室を子どもたちに開放しています。

#### 今から社会にできる若者にアドバイスをお願いします。

“人との出会いを大切にしてください。” 一瞬でも関わりを持った方が思いもよらぬタイミングであなたの人生に関係してくることがあります。人は財産です。多くの人と出会い、眼力を磨いてください。人生を決めるのは、自分自身です!!

(インタビュアー 枳本祥子)

#### 【やまぐち広域スポーツセンター問い合わせ先】

東部広域スポーツセンター(徳山大学内)	TEL 070-5305-0674	
中部広域スポーツセンター(山口県体育協会)	TEL 083-933-4697	FAX083-933-4699
西部広域スポーツセンター(東亜大学内)	TEL 070-5305-8917	